



BALNIBARBI

バルニバービ 代表取締役会長 佐藤裕久 「外食アワード2024」 外食事業者部門を受賞

株式会社バルニバービ代表取締役会長 佐藤裕久は、2024年12月5日(木)に発表された「外食アワード2024」を受賞いたしました。

■受賞理由（外食産業記者会HPより）

「2等、3等立地でも、そこに魅力的な飲食店があれば人が集まり、繁盛店ができれば店も集まり、街は活性化する。それによって土地の価値が上がる」ことを、数々の繁盛店を通じて実証してきた。そうした「バッドロケーション戦略」の現時点での集大成として注目を集めているのが、兵庫・淡路島プロジェクトをはじめとする「地方創再生」事業だ。これは飲食店が核となり「地域を創り上げる」ことから「地方の再生が始まる」という、究極の「バッドロケーション戦略」ともいえるカタチで、飲食業の可能性を業界の内外に大きくアピールした。

■代表 佐藤裕久からのコメント

このたびは、素晴らしい賞を授けていただき、心より感謝申し上げます。

「外食アワード」はトレンドや広範なマーケットを対象としたものと考えておりましたので、私どもの取り組みが評価されましたことは、正直に申し上げて驚きと同時に大変な喜びを感じております。歴代受賞者の歩みを振り返り、外食業界全体の未来を見据えた理念が共有されていることに深い敬意を抱いております。このたび私たちもその一員に加えていただけたことは、大きな励みとなりました。

地方における外食産業の現状は厳しいものがありますが、現実に向き合い、挑戦し続ける中で、少しでも未来への兆しをつくっていけるよう、地域の方々、地元の外食のみならず食に関わる事業者の皆さまと共に歩んでまいります。今回の受賞を力に変え、さらなる飛躍を目指して邁進してまいります。

■外食アワードとは（ <http://www.g-kishakai.net/award2024.html> ）

外食産業記者会が主催となり「外食産業の発展と外食の食文化醸成に寄与すること」を目的として平成16年に創設した表彰制度。加盟社の登録記者すべてが参加し、「外食産業界でその年に活躍した人、話題になった人」を毎年選び、それぞれ紙（誌）面を通じて受賞者を報道しています。